

ふくい街角景気速報

(令和元年5月分)

調査期間 令和元年5月10日～24日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは45.6となり、前月と比べ2.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは42.8となり、前月と比べ3.0ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 45.6 (前月比 ▲2.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.2ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.2ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ11.5ポイント低下した。

(意見の主な内容)

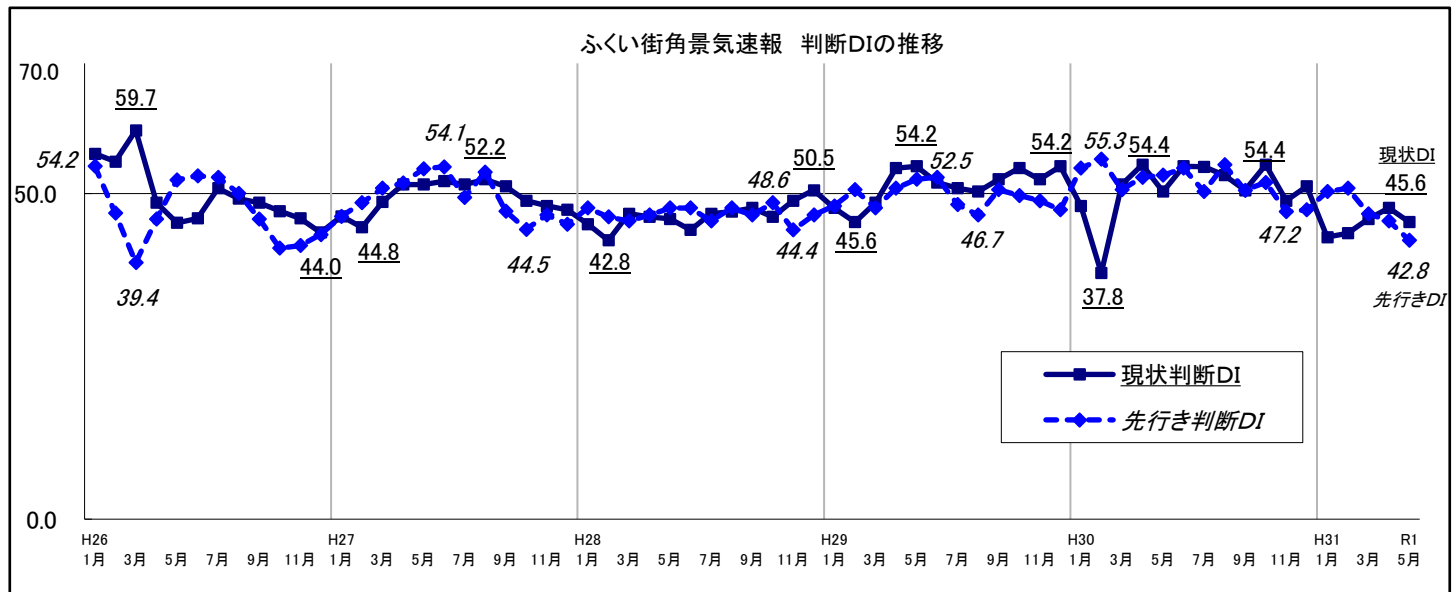
- GWと新元号のお祝いムードで月の前半は客数、客単価ともに前年を大幅に上回っている。(観光物産店)
- 米中貿易摩擦による生産調整を受けて、最近の受注量が減少している。(繊維製造業)

■景気の先行き判断DI 42.8 (前月比 ▲3.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.3ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.0ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ7.1ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 消費税の増税前の影響があるようにも思うが、わずかであると予測している。(小売店)
- 製造業は全体的に投資を抑えている傾向にあるため、景気は良くなるとは思えない。(一般機械製造業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H30 12	H31 1	2	3	4	R1 5	(前月差)
合計		51.1	43.3	43.9	46.1	47.8	45.6	▲2.2
家計動向関連		46.2	39.9	41.0	46.7	46.6	47.8	+1.2
小売		45.8	38.3	39.1	44.2	42.9	46.8	+3.9
飲食		43.8	41.7	43.8	50.0	56.3	37.5	▲18.8
サービス		47.9	43.8	45.5	52.1	52.1	52.1	+0.0
企業動向関連		57.0	46.1	46.8	46.1	48.5	45.3	▲3.2
製造業		55.4	43.2	42.0	38.6	43.8	44.3	+0.5
非製造業		61.1	52.5	58.3	62.5	60.0	47.5	▲12.5
雇用関連		54.2	50.0	47.9	44.2	50.0	38.5	▲11.5

○回答別構成比

	年 月	H30 12	H31 1	2	3	4	R1 5	(前月差)
良くなっている		6.7%	2.2%	3.3%	3.3%	4.4%	0.0%	▲4.4
やや良くなっている		13.3%	8.9%	6.7%	15.6%	13.3%	18.9%	+5.6
変わらない		60.0%	54.4%	55.6%	45.6%	53.3%	47.8%	▲5.5
やや悪くなっている		17.8%	28.9%	31.1%	33.3%	26.7%	30.0%	+3.3
悪くなっている		2.2%	5.6%	3.3%	2.2%	2.2%	3.3%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H30 12	H31 1	2	3	4	R1 5	(前月差)
合計		47.5	50.3	50.8	46.9	45.8	42.8	▲3.0
家計動向関連		45.1	51.6	52.1	47.2	46.6	43.3	▲3.3
小売		40.8	50.8	50.8	45.8	47.3	42.7	▲4.6
飲食		50.0	50.0	56.3	58.3	56.3	37.5	▲18.8
サービス		54.2	54.2	54.5	47.9	41.7	45.8	+4.1
企業動向関連		50.0	46.9	48.4	46.1	46.3	45.3	▲1.0
製造業		47.8	40.9	47.7	46.6	44.8	42.0	▲2.8
非製造業		55.6	60.0	50.0	45.0	50.0	52.5	+2.5
雇用関連		50.0	54.5	52.1	48.1	41.7	34.6	▲7.1

○回答別構成比

	年 月	H30 12	H31 1	2	3	4	R1 5	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	4.4%	3.3%	1.1%	0.0%	▲1.1
やや良くなる		8.9%	21.1%	17.8%	17.8%	18.9%	15.6%	▲3.3
変わらない		67.8%	53.3%	56.7%	45.6%	45.6%	45.6%	+0.0
やや悪くなる		18.9%	22.2%	18.9%	30.0%	31.1%	33.3%	+2.2
悪くなる		2.2%	1.1%	2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	+2.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	土産品等販売店	GWと天候が良い影響で観光客が増加している。	
		福井	観光物産店	GWと新元号のお祝いムードで月の前半は客数、客単価ともに前年を大幅に上回っている。	
		福井	大型小売店	気温上昇でエアコン等の売上が伸びている。	
	企業 動向	坂井	一般機械	来年より顧客先において新工場建設があり、当社製品の導入が決まっている。	
		嶺南	食品	例年消費が活発になる時期である。	
		嶺南	運輸	発電所工事や区域作業が増加している。	
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	売上額が多少上がっても、利益率が伴わないため景気が上向きとは感じられない。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	衣料品が低調。気温の影響もありシーズン主力のアイテムが苦戦している。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	客数がやや減少も、客単価でカバーしている状況が続いている。	
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	都会からは景気減速の声が聞こえるが、地方は変わらない印象である。	
		福井	レストラン	GWがあったためそれなりに忙しかったが、その反動でGW後が静かになった。	
		福井	スポーツクラブ	退会が新規入会を上回る状態に変わりがない。	
	企業 動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、これまで全世界市場の好景気により、国内生産の好調が長く継続していたが、需要停滞の兆しが見え受注は横ばいとなっている。	
		嶺南	コンクリート製品	引き続き関西電力美浜発電所と北陸新幹線の工事で生コンの出荷が好調。	
		丹南	建設業	引き続き好調であると思われるが、増税による受注も落ち着いてきたと思われる。	
		福井	運輸	運賃の見直しにより売上高は若干伸びているが、取扱物流量は若干のマイナスであることから横ばいとした。	
	雇用	丹南	労働相談員	大きな変化は感じられない。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	丹南	商店街	春の季節感のある商品が動いていない。節約志向が全世代に広がっているような印象で、消費意欲が感じられない。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	日常雑貨については、特に大きな変化はないが、高額品（美術・宝飾・時計）は、今後の景気や世の中の流れを見ている状況（消費増税前の動きを見ている）である。
		企業 動向	奥越	繊維	米中貿易摩擦による生産調整を受けて、最近の受注量が減少している。
福井			金融機関	原材料コストの上昇と物流コストの上昇が続いており、主に製造業・建設業において景況感悪化の声が出ている。	
雇用		奥越	自治体労働政策担当課	GW中は改元関連で景気が上向きになっていたが、GW後は自粛モードとなっているようで、まちなかのにぎわいが薄れてきている。	
		嶺南	学校就職担当者	3か月前に比べて、企業からの個別企業説明会の案内や求人情報も少なくなってきた。	
	福井	就職情報誌	米中貿易摩擦により、特に製造業などに影響があるため。		
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	受注が減っている。	
		福井	不動産・建設	3ヶ月前が繁忙期の移動シーズンであり、そこの比較では大幅に悪くなっているも、対前年比で見ると昨年並みである。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
② やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	夜の市や夏に向けての需要が増えてきている。各店、令和初の催事や売り出しを企画している。
		坂井	小売店	夏休みに入り、県外客の増加が見込める。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	4月1日新元号の発表・5月改元など明るい流れ（お祝いムード）があり、やや上向き傾向になると感じられる。10月消費増税もあり、今後耐久消費財や高額品の動きが予想される。
		福井	自動車販売・整備	6月末から7月にかけて夏のボーナスの時期を迎える期待感がある。
		福井	旅行代理店	7月～9月の夏の繁忙期も現時点では前年を超える先行受注で推移している。
	企業 動向	福井	運輸	消費税率のアップで一時的ではあるが駆け込み需要があると思われる。
③ 変わらない	家計 動向	福井	小売店	消費税の増税前の影響があるようにも思うが、わずかであると予測している。
		福井	スーパー	節約指向は依然として強い傾向にある。
		嶺南	旅館	夏真っ盛りの季節になるが、海離れという傾向もあり、多くは望めない。例年並みというところかと思われる。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	米中貿易問題や海外情勢の不透明感、原油高による材料費や運送コストの上昇が懸念材料となるが、この上期前半までは消費増税前の駆け込み需要等プラス要因も継続し、当面は堅調推移するものとする。
		嶺南	コンクリート製品	関西電力美浜発電所は今年一杯、北陸新幹線はあと1年半生コンの出荷が続く予定。
		福井	不動産・建設	大きな変化のない通常月であり、変わらないと予測している。
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南地域では、建設業が高ポイントで推移しており、その関連業種についてもポイントが高くなっている。しかし、対中国などの輸出規制による影響が出てくることが懸念されると判断する。
		嶺南	学校就職担当者	企業の学生採用活動も今月、来月で一旦落ち着くのではないかと予想されることから、2～3か月先の景気は変わらないのではと推測される。
④ やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	アパレルでは客単価が低い水準で、新規顧客の獲得が必要となるが、それが難しい。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	生鮮を扱うドラッグストアのオープンに伴い、既存競合店との競争が激化すると思われる。
		坂井	スーパー	米中貿易摩擦による景気の悪化。消費税増税。
		福井	観光物産店	今月は単発的な好材料に恵まれたに過ぎない。消費者の閉塞感が高まる一方だと思われる。
	企業 動向	坂井	繊維	米中の貿易問題の影響が間接的に出てくる可能性があり、顧客の状況から一部分について若干悪くなる予想。
		坂井	一般機械	製造業は全体的に投資を抑えている傾向にあるため、景気は良くなるとは思えない。
		福井	一般機械	国内を中心に商談が以前より減少してきた。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	物価の上昇や、人手不足による店舗の営業時間短縮など、市内での購買が厳しくなっている。
		福井	ジョブカフェ担当者	米中貿易摩擦の影響により、採用が減っていくのではと考える。
⑤ 悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	消費税増税を踏まえ、顧客の購買意欲の低下や製造物販者の価格上昇による消費が減少すると感じる。必要最低限の生活消費活動となり、娯楽や余暇を楽しむ消費まで至らないと感じる。
	企業 動向	福井	繊維	商品の売れ行きが悪くなっている。回復していない。
	雇用	福井	人材派遣会社	消費税導入、米中貿易摩擦、日米貿易格差のしわ寄せ。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)